

政策の柱	Ⅱ 市民の学び意欲と豊かなところを育むために	政策名 (基本施策名)	2 信頼される学校教育を推進する	施策名	⑧ 高校・高等教育の充実
------	------------------------	----------------	------------------	-----	--------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19 基準年	H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23 実績	H24 見込み	H23 H24見通し
・市民が自己実現を図るために必要な高度で専門的な学習機会や場が充実するよう、奨学金の貸付額の増額や募集期間の延長、更に市内大学と連携を図り、公開講座数の増加などの取組を進めている。  ◆奨学金貸付事業については、奨学金を必要としている者が、貸付を受けられるよう積極的にPRしていく必要がある。 ◆リカレント教育については、市内8大学や大学コンソーシアムとちぎなどとの連携を強化し、公開講座等の充実を図っていく必要がある。	◆市内8大学の公開講座数は年々増加傾向にあり、平成23年度には目標値の80講座を超える116講座が実施されている。 ⇒今後も高度で専門的な学習機会の充実を目指し、市内大学と連携を強化し、公開講座の充実や更なる講座数の増加に努めていく。	145.0%	市内8大学の公開講座数	数	69	72	74	76	78	80	145.0%
											95
			市民意識調査(重要度・満足度)			H20	H21	H22	H23		
					重要度	15.6	69.6	68.7	73.3		%
					満足度	19.3	12.4	17.1	23.2		%

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)					重点度(A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績	実績			
1	奨学金貸付事業	経済的な理由により、高校、大学等に修学が困難な者など	S43	当該年度の貸付者数	人	728	695	587	558	552	A	継続	経済的理由による修学困難者への支援は今後も必要であり、奨学金貸付は事業手法として効果が高いことから、継続して事業を実施していく。また、奨学金の貸付を必要としている者が貸付を受けられるよう、更なる制度周知に努めていく。
						637	551	558	511				
2	宇都宮大学教育学部連携事業負担金	小中学校教員、市職員	H18	連携協議会(運営協議会)開催回数	回	5	5	2	2	2	B	縮小	負担金の予算削減により経費面で縮小となったが、事業実施にあたっては、学生や現職教員の資質向上・地域教育力の向上を図るため、今後も市教委と宇大教育学部それぞれの特性を生かしながら、相互連携の充実・強化に努めていく。
						5	4	2	2				
再掲	市民大学運営協議会交付金	市内在住、在勤、在学の者など	H5	講座実施回数	回	136	136	136	136	136	—	継続	より多くの市民の学習機会と交流機会の創出を図るとともに、地域教育推進の視点を取り入れながら、講座内容をより充実したものにしていく。
						135	112	129	78				